

2019年度岡山大学春期語学研修および春期短期海外研修 参加学生募集要項

岡山大学では、国際的に活躍できる学生を育成することを目的として、春期語学研修および春期短期海外研修（以下「研修」という）の参加学生を以下の要領で募集します。

- 1 研修先
 - ① アデレード大学（オーストラリア・サウスオーストラリア州 アデレード）
 - ② ダブリンシティ大学（アイルランド・ダブリン）
 - ③ 南オレゴン大学（アメリカ・オレゴン州 アシュランド）
 - ④ グアム大学（アメリカ・グアム準州）
 - ⑤ マラヤ大学（マレーシア・クアラルンプール）
 - ⑥ 異文化体験プログラム（シンガポール・シンガポール）

- 2 研修期間
 - ① アデレード大学：2020年2月15日（土）出発～3月22日（日）帰国（約5週間）
 - 注1) ② ダブリンシティ大学：2020年2月22日（土）出発～3月22日（日）帰国（約4週間）
 - ③ 南オレゴン大学：2020年2月22日（土）出発～3月16日（月）帰国（約3週間）
 - ④ グアム大学：2020年2月16日（日）出発～2月29日（土）帰国（約2週間）
 - ⑤ マラヤ大学：2020年2月16日（日）出発～3月8日（日）帰国（約3週間）
 - ⑥ 異文化体験プログラム：2020年2月17日（月）出発～2月22日（土）帰国（約1週間）

注1) 学部・研究科によっては、2・3月に授業や集中講義等が実施される場合があるため、当該予定を確認の上、申し込んでください。

- 3 研修する言語 英語

(研修先で使用する言語)

- 4 参加資格 本学の学部・研究科の正規課程に在籍する学生（語学能力は問わない）であり、心身共に健康であり海外の研修に耐えうる者
安全に研修を終えるための事前ガイダンスに全て受講できる者

5 単位の付与

注2) 注3)

本研修を修了することにより以下のとおり単位が付与されます。

2019年度入学者

対象学生	プログラム	単位認定対象科目	履修登録
グローバル 人材育成 特別コース	①～⑥ (全てのプログラム)	教養教育科目 「グローバル海外短期実習」1単位 もしくは 「グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）」 (8週の一部として算入)	育成院が登録します。 (自分で登録しない) 「グローバル海外短期実習」 以外の科目を選択する場合 ↓ 申込時に育成院窓口に 希望内容を申し出ること。 申し出がない場合は、自動的に 「グローバル海外短期実習」が 登録されます。 大学院生の場合 ↓ 教養教育科目の 科目等履修生手続が必要
上記以外	①～⑥ (全てのプログラム)	教養教育科目 「語学研修・スプリングコース」1単位	学部学生の場合 ↓ 各自で履修登録してください。 講義番号911172 「語学研修・スプリングコース」 大学院生の場合 ↓ 教養教育科目の 科目等履修生手続が必要

2018年度以前入学者

対象学生	プログラム	単位認定対象科目	履修登録
グローバル 人材育成 特別コース	① (アデレード大学) ③ (南オレゴン大学)	教養教育科目「グローバル海外短期実習」1単位 もしくは 「グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）」 (8週の一部として算入) もしくは <u>注4) 単位認定基準に基づく認定科目</u>	育成院が登録します。 (自分で登録しない) 「グローバル海外短期実習」 以外の科目を選択する場合 ↓ 申込時に育成院窓口に 希望内容を申し出ること。 申し出がない場合は、自動的に 「グローバル海外短期実習」が 登録されます。 大学院生の場合 ↓ 教養教育科目の 科目等履修生手続が必要
	②,④～⑥	「グローバル海外短期実習」1単位 もしくは 「グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）」 (8週の一部として算入)	
上記以外	① (アデレード大学) ③ (南オレゴン大学)	教養教育科目「語学研修・スプリングコース」1単位 もしくは <u>注4) 単位認定基準に基づく認定科目</u>	学部学生の場合 ↓ 各自で履修登録もしくは 単位認定申請をしてください。 講義番号911172 「語学研修・スプリングコース」 大学院生の場合 ↓ 教養教育科目の 科目等履修生手続が必要
	②,④～⑥	教養教育科目 「語学研修・スプリングコース」1単位	

注2) 以前、「語学研修・スプリングコース」を履修済みであっても、前回履修時と同様の研修（かつ同じレベルのクラス）へ参加する場合を除き、重複履修を認めています。

注3) グローバル人材育成特別コースの単位認定は「グローバル人材育成特別コース単位認定対象プログラム」のリストに基づいています。リストに変更があった場合は、上記内容にも変更が生じます。リストの変更に関してはコース生に随時通知するのでご注意ください。

注4) 単位認定基準に基づく認定科目について（2018年度以前入学者）

「教養教育科目の外国語科目等に係る単位認定基準」により、「教養教育科目言語科目」もしくは「専門教育科目のうち、各学部が認める授業科目」として認定される場合があります。ただし、他の科目との重複認定はできません。単位認定の取り扱い、単位認定申請手続きについては所属学部等の教務学生担当窓口でご確認ください。

- 6 募集人員
- ① アデレード大学：25名（最少実施人数10名）
 - 注5) 注6) ② ダブリンシティ大学：45名（最少実施人数10名）
 - ③ 南オレゴン大学：20名（最少実施人数10名）
 - ④ グアム大学：30名（最少実施人数15名）
 - ⑤ マラヤ大学：20名（最少実施人数10名）
 - ⑥ 異文化体験プログラム：40名（最少実施人数10名）

注5) 申込者が募集定員を超えた場合はグローバル人材育成特別コースの学生が優先され、抽選を行います。

注6) 申込者が最少実施人数を下回ったプログラムは、キャンセルとなります。

- 7 参加費
- ① アデレード大学：約53.4万円
 - 注7) 注8) 注9) ② ダブリンシティ大学：約42.2万円
 - ③ 南オレゴン大学：約51.7万円
 - ④ グアム大学：約29.1万円
 - ⑤ マラヤ大学：約25.3万円
 - ⑥ 異文化体験プログラム：約9.3万円

注7) 往復航空券、研修費、宿泊代（寮、ホテル、ホームステイ）等の経費を含んでいますが、航空機の燃油サーチャージや為替レート、参加人数の状況等により変動する場合があります。なお、参加費は出発前（出発の約1ヶ月～1ヶ月前半まで）に納めていただきます。

注8) 空港までの往復交通費（国内）、海外旅行保険料、課外活動費（見学旅行等）を含みません。

注9) プログラム実施決定以後、プログラム参加者が最少実施人数を下回った場合（例：参加辞退等）、航空運賃が上がる可能性があります。

8 応募方法

参加を希望する学生は、募集期間内に以下の応募書類を国際部留学交流課スタディ・アブロード部門（一般教育棟C棟1階）に申込者本人が直接提出してください（郵送及びオンラインによる応募は受け付けません）。その際、必要事項の記入や押印漏れ等の不備書類については受理しませんので、十分にご確認ください。なお、実習などやむを得ない理由により募集期間中に直接提出できない場合は、代理人が委任状（様式自由）と併せて提出してください。

また、申込者多数により全員の申し込みを受け付けられない場合は、抽選にて参加者を決定します。**抽選の有無やその結果等については、申込書へ記載のメールアドレス（ドメインが s.okayama-u.ac.jp のもの）に連絡しますので、必ずご確認ください。**

【応募書類】

・2019年度岡山大学春期語学研修および春期短期海外研修申込書（別紙様式1）

【募集期間】2019年10月3日（木）～2019年10月15日（火）17時（時間厳守）

9 担当教員の引率

プログラム①～⑤ 教職員や旅行代理店担当者の引率はありません。

プログラム⑥ 教職員（1名）が全期間引率する予定です。

10 奨学金

本研修に参加する学生は、「2019年度岡山大学海外派遣学生支援事業」による奨学金の申請をすることができます。選考は、主に学業成績等について審査を行い、学業成績等が一定の基準に達しない学生は不支給となります。応募の詳細については、2019年4月頃に掲示等によりお知らせしていますので、そちらを確認ください。

グローバル人材育成特別コースの学生（平成29年度以前入学）は、グローバル人材育成特別コースの担当者から別途連絡があるので通知に留意してください。

参考：グローバル人材育成院・国際部 HP（海外留学奨学金）

http://www.okayama-u.ac.jp/user/ouic/japanese/students/haken/students_hakenscholarship_jpn.html

11 申込みに際しての注意事項

- (1) 参加者は実際の研修期間のほか、以下に予定されている全ガイダンスの受講が義務づけられています。授業時間と被った場合に限り、事前連絡により欠席が認められますが、レポートの提出が必須となります。そのほか、無断欠席や遅刻など、参加態度に問題があると判断された場合は研修そのものへの参加を認めない場合もありますので十分ご注意ください。

	①アデレード大学 ②ダブリンシティ大学	③南オレゴン大学 ④グアム大学 ⑤マラヤ大学	⑥異文化体験プログラム
◆第1回ガイダンス (申込み手続き等)	11月6日（水）16:20～17:20 B33 教室（一般教育棟B棟3階）	11月13日（水）16:20～17:20 B33 教室（一般教育棟B棟3階）	<事前学習①> 11月27日（水）12:50～15:00 ※教室未定
◆第2回ガイダンス (異文化理解)	12月4日（水）16:20～18:20 E21 教室（一般教育棟E棟2階）		
◆第3回ガイダンス (危機管理)	1月8日（水）16:20～18:20 B41 教室（一般教育棟B棟4階）		
◆第4回ガイダンス (出発準備)	1月22日（水）16:20～18:30 B33 教室（一般教育棟B棟3階）	1月29日（水）16:20～17:20 B33 教室（一般教育棟B棟3階）	<事前学習②> 1月29日（水）12:50～15:00 A36 教室（一般教育棟A棟3階）
★事後学習	<事後学習> 4月8日（水）12:50～15:00 ※教室未定		

- (2) 参加者とその保証人は、第1回ガイダンスで配付する誓約書(別紙様式2)に同意し、署名の上、12月末までに国際部留学交流課スタディ・アブロード部門に提出してください。
- (3) 本研修参加には、本学指定の海外旅行保険に加入することが義務づけられています。1週間～5週間の研修では、保険料は約3,500円～11,000円となります。
- (4) 本研修に申込み後、個人の都合によりキャンセルする場合(出発時に感染症^{注1)}に罹患しているまたは罹患が疑われる場合も含む)のキャンセル料は個人負担となります。また、派遣先機関等が所属する国(地域)の気象状況、治安状況等によっては、外務省の渡航情報等を参考に本学が総合的に判断し、研修の実施を中止する場合があります。その際に発生するキャンセル料などの追加経費は、本学指定の海外旅行保険により補償されることがあります。

^{注1)} 感染症とは、インフルエンザ、はしか等の本学における出席停止の対象となるものを指します。詳細は、本学ホームページ「学生生活」、またはキャンパスブック「学生生活」に掲載しています。
- (5) 本研修に申込み後、キャンセルする場合は理由に関わらず、参加費用の一部または全額のキャンセル料が発生します。詳細はキャンセルポリシー(別紙1)をご確認ください。
- (6) 規定プログラム以外の現地ツアーなどオプションのものは、現地にて個人で申込みをしてください。オプションツアーに申し込む際には担当教員に事前に相談してください。危険を伴うと判断されたオプションツアーについては申込みを制限する場合があります。
- (7) 日本国籍以外の学生は、本研修参加にあたり別途ビザが必要となる場合があります。その場合、ビザの取得手続きについては、本学指定の代理店に依頼することとします。
- (8) 参加者は本研修期間中の緊急連絡先として、国際通話が可能な電子通信機器(携帯電話など)を必ず携帯することが義務づけられています。
- (9) 参加者は、海外渡航時の届出・手続きのため、「海外留学支援・海外渡航登録システム」(オンライン)への入力が必要となります。
- (10) 参加者はパスポートが必要となります。参加が決まった方で、パスポートを持っていない方や、有効期限が迫っている方(出発日から6か月以内に有効期限が到来する方)は、早めに取得または更新の手続き申請を行ってください。

12 担 当

<事務担当>

国際部 留学交流課 スタディ・アブロード部門 (一般教育棟C棟1階)

高柳, 大辻 TEL : 086-251-7037/8552 E-Mail : ryugaku@adm.okayama-u.ac.jp

受付時間 : 8時30分～17時00分 (土日祝祭日を除く平日のみ)

<担当教員>

グローバル人材育成院

講師 木島 正博 (一般教育棟C棟301) TEL : 086-251-8516 E-mail : kijima-m@okayama-u.ac.jp

